



特産品を活用した
グローバルバウムによる
高知県の地域活性化



高知商業高等学校



Glocal Baum





4 質の高い教育を
みんなに





ラオス学校建設活動

国際協力活動

+

地域貢献活動





質の高い教育の実現

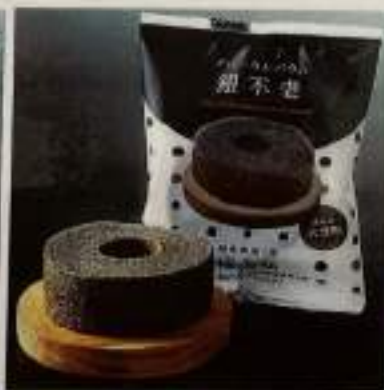
高知を旅できるバウムクーヘン



沢渡茶



天日塩キャラメル



銀不老



柚子



西山きんとき芋

2019年 にっぽん宝物グランプリ全国大会
Visit japan 部門 グランプリ受賞 世界大会へ



大豊町の特産品

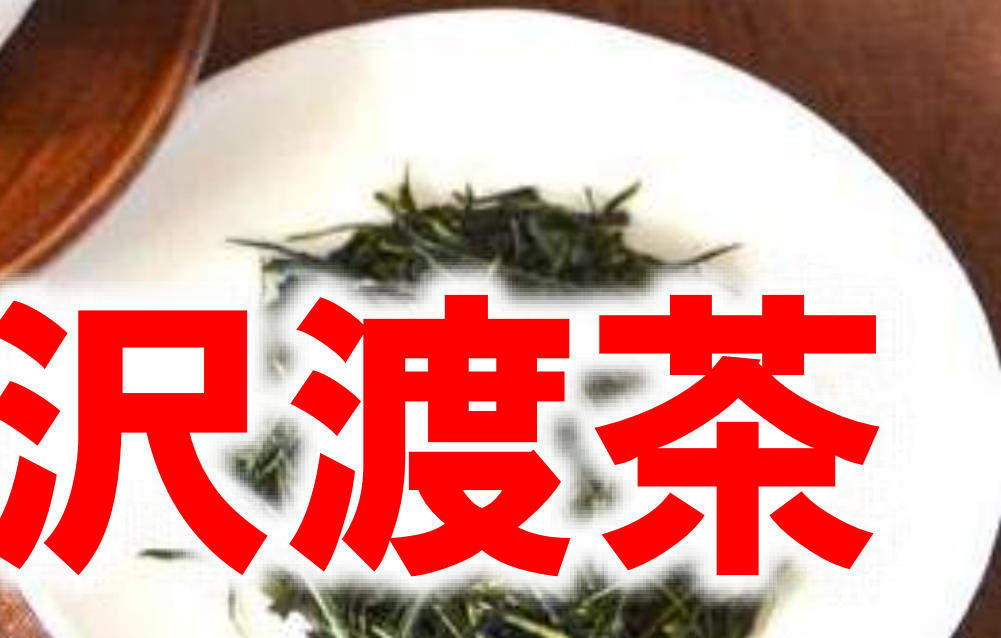


銀不老

仁淀川町の特産品



沢渡茶



馬路村の特産品

A close-up photograph of a citrus tree branch, likely a mandarin orange tree, showing several ripe, yellow-orange fruits and green leaves. The background is a clear blue sky. The text "馬路村の特産品" is overlaid at the top, and "柚子" is overlaid at the bottom right.

柚子



室戸市の特産品

西山きんととき芋

黒潮町の特産品



天日塩



銀不老豆植えの様子（大豊町）

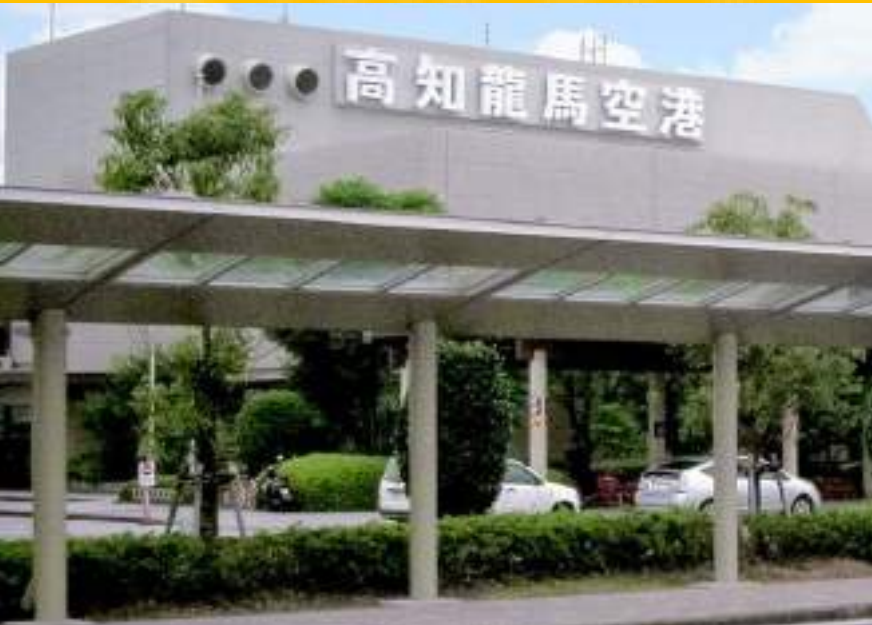


茶畑視察の様子（仁淀川町）

累計 50 万个
突破



① 県内外への販路拡大



②パブリシティ戦略

2020年(令和2年)10月29日(木曜日)

高

知

新



高知商生 ラオス支援へCF

購入型で150万円調達目標

ラオスの学校建設活動に取り組む高知商業高校(高知市大谷)の生徒が28日、幼稚園建設に充てる資金をインターネットで募るため、クラウドファンデ

ィング(CF)を立ち上げた。目標額は150万円以上。生徒らは「離れていてもできる国際協力。絶対に成功させたい」と意気込んでい

ラオスの支援活動1994年にスタート。生徒代表が毎年オスを訪問し、現地民芸品を調達して日本で販売。その収益全額で、これまでに小

高校と幼稚園の計。設を建設した。

今夏も現地訪問を画していたが、新型コロナウイルスの影響中止に。資金集めが難しい状況になったため、商品を購入してもらうことで資金を集める「購入型CF」に戦することにした。

同校と県内企業が同開発したバウムクーヘン「グローバルバム」1箱(1080円)を購入する5千円コース(400個)と、バウムクーヘンと3千円相

③ 各種大会への出場



④ 国際協力活動との連携



売上をラオス学校建設活動に充てる



学校建設の実現

購入型クラウドファンディング

#高知県 #アジア #社会にいいこと #地域文化 #子ども・教育 #国際協力 #発展途上国 #貧困 #学生のチャレンジ

ラオスに学校を贈ろう ～コロナ禍における高知商業の国際協力～



高知商業高等学校 生徒会

成立



支援総額

1,850,000円

支援者 募集終了日

147人 2020年12月1

プロジェクトは成立しま

終了報告を記

シェア

ツイート

LINE



質の高い教育

東京オリンピック聖火最終ランナー



県内聖火リレー終了

2日目11市町村 高知市でフィナーレ

高知県内で2日間にわたって行われた東京五輪の聖火リレーが20日、高知市の中央公園で終わった。2日目は11市町村(16・9市)を94人(1人辞退)が走った。(24回)東部から県都笑顔に、25

代表者が聖火皿に点火。たくさん拍手でフィナーレを祝った。県内では2日間、19市町村(21区間)33・6市)を18人(2人辞退)が走り、次の愛媛県につなげた。(福井卓史)

午後7時半すぎ、祝賀会場となった同市の中央公園に最終ランナー、高知商業高校の生徒10人が到着。鳴子を打ち鳴らす音に包まれてステージに上がり、安田町では安田川沿いを走り、安芸市へ。奈半利町の海岸沿い、室戸市を経て、県東端の東洋町の生見海岸を走った後、高知市に移動した。

聖火は午前8時20分ごろ、南国市を出発し、安芸郡を県東部を巡った。北川村の「壬午の庭」では県内を一周。喜多市と田野町、香南市を進んだ。安田町では安田川沿いを走り、安芸市へ。奈半利町の海岸沿い、室戸市を経て、県東端の東洋町の生見海岸を走った後、高知市に移動した。

未来)

次世代へ特産品の魅力を発信



グローバルバウムレンジャー



外国語を活用した 販路拡大





ビバ沢渡社長

岸本 憲明さん

城西館物販事業部部長

高島田 裕人さん

株式会社スマイラース前社長

片岡 太星さん





学校建設の実現



